

# Cisco Security Agent の多重脆弱点

<b>Critical</b>	アドバイザーID : cisco-sa-20100217-csa	<a href="#">CVE-2010-0148</a>
	初公開日 : 2010-02-17 16:00	<a href="#">0148</a>
	バージョン 1.2 : Final	<a href="#">CVE-2010-0146</a>
	CVSSスコア : <a href="#">9.0</a>	<a href="#">0146</a>
	回避策 : <a href="#">Yes</a>	<a href="#">CVE-2010-0147</a>
	Cisco バグ ID :	<a href="#">0147</a>

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco Security Agent のための管理センターはディレクトリトラバーサル脆弱性および SQL インジェクション脆弱性から影響を受けます。ディレクトリトラバーサル脆弱性の不正利用の成功は管理センター認証された攻撃者がホストサーバーから任意ファイルを表示し、ダウンロードすることを可能にするかもしれません。SQL インジェクション脆弱性の不正利用の成功は認証された攻撃者が設定の製品または変更の不安定な状態を引き起こす場合がある SQL 文を実行することを可能にするかもしれません。

さらに、Cisco Security Agent はサービス拒否 (DoS) 脆弱性から影響を受けます。Cisco Security Agent エージェント DoS 脆弱性の不正利用の成功により影響を受けたシステムはクラッシュしますかもしれません。この脆弱性が繰り返し悪用されると、DoS 状態が続く可能性があります。

これらの脆弱性は相互に関連していません。

シスコはこれらの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートを提供しています。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20100217-csa> で掲示されます。

## 該当製品

### 修正済みソフトウェア

Cisco Security Agent リリース 5.1、5.2 および 6.0 は SQL インジェクション脆弱性から影響を受けします。Cisco Security Agent リリースだけ 6.0 ディレクトリトラバーサル脆弱性から影響を受けします。Cisco Security Agent リリースだけ 5.2 DoS 脆弱性から影響を受けします。

注: Cisco Security Agent のための管理センターだけディレクトリトラバーサルおよび SQL インジェクション脆弱性から影響を受けます。ユーザエンドポイントでインストールされるエージェントは影響を受けていません。

管理されるか、またはスタンドアロン Linux のための Cisco Security Agent リリースだけ 5.2 DoS 脆弱性から、影響を受けします ( Windows バージョンは影響を受けていません )。

スタンドアロン エージェントの Linuxバージョンは以下の製品にインストールされています:

- Cisco Unified Communications Manager ( CallManager )
- IPCC Express
- IP Interactive Voice Response ( IP IVR )
- Cisco Unified Meeting Place
- Cisco Personal Assistant ( PA )
- Cisco Unity Connection

注: Cisco Security Agent の Sun Solaris バージョンはこれらの脆弱性から影響を受けません。管理されるか、またはスタンドアロン Linux のための Cisco Security Agent リリースだけ 5.2 DoS 脆弱性から、影響を受けします。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Cisco Security Agent の Windows および Sun Solaris バージョンはこれらの脆弱性の何れかから影響を受けません。管理されるか、またはスタンドアロン Linux のための Cisco Security Agent リリースだけ 5.2 DoS 脆弱性から、影響を受けします。

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

### 改訂履歴

リビジョン 1.2	2010-February-18	CUCM 更新された情報
リビジョン 1.1	2010-February-17	CSA DoS 脆弱性アップデート
リビジョン 1.0	2010-February-17	初回公開リリース

### 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。

ありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。